

QSLカードマニュアル

- [全体画面](#)
- [QSLカード表示マニュアル](#)
- [QSLカード画像保存先の作成](#)
- [管理のためのデータ処理](#)
- [検索方法1](#) (プルダウンメニューからの検索)
- [検索方法2](#) (フォト画面表示方法)
- [QSLカード表示マニュアル](#) (オプション画面)
- [QSLカード表示マニュアル](#) (登録ファイルのルール及び特殊なデータの登録方法)
- [EQSLからの画像取込](#) (接続から取込までの流れ)

QSLカード表示マニュアル 全体画面



IOTA	JCC	GL	Q
AS-024	47005A	PL14LK	J
AS-076	36004B	PM74	J
	1308	PM95RT	J
		PM62	L

・画像画面の表示方法

「各」欄ダブルクリック
画像未登録の場合は表示されません



P(黄色)ボタンをクリック

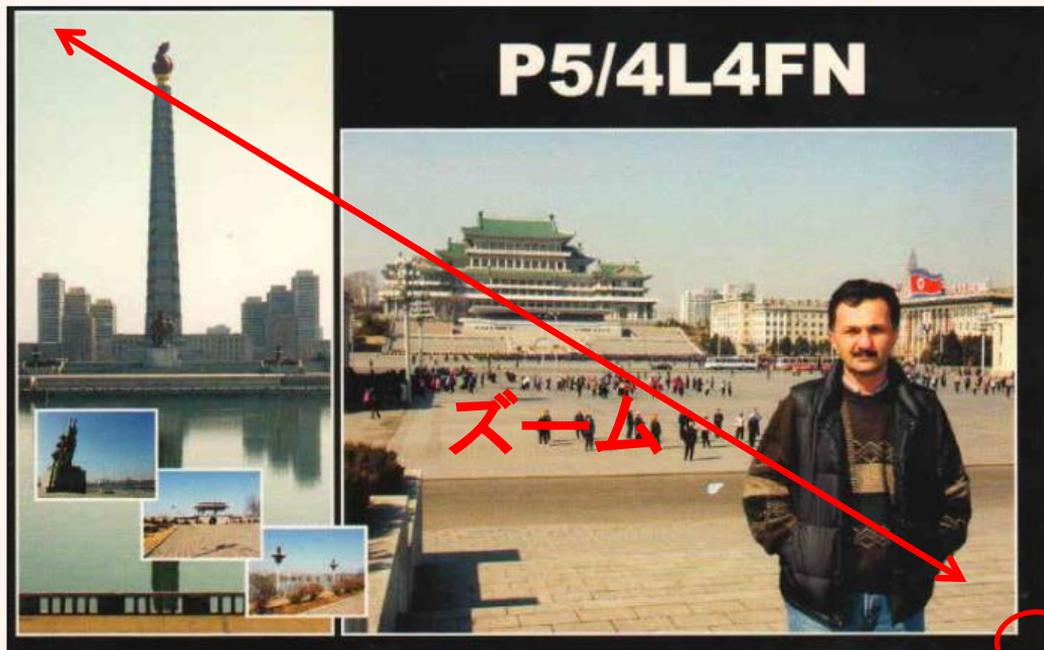
その他、IOTA、DXCC、JCC等の
管理画面の「Photo」
の文字をクリックで表示

GL	Q
KM69KW	F
KN080R	F
K0240R	F
K0240D	F

Photo
Photo
Photo
Photo

・登録されている局名でクリックの例

コールサイン、DXCC、IOTA欄へ1文字入力後の上下矢印キー、
マウスのスクロールで画像を選択できます。



・画像は自動的に画面に合わせてズームし、終了時の状態を環境に書き込みますので次回の起動時には、その位置と大きさを再現して起動します。

JCCについては、DXCCに参照して使用してください。
(ファイルの作成方法に差異があります。)
各ツールをマウスの(スクロール)中央ボタンクリックで
機能説明が表示されます。



コールサイン検索

JA5の局の検索場合
JA5まで記入して上下の
カーソルキーで選択
必要な部分まで入力(前方一致)

QSLカード表示マニュアル ボタン説明

IOTAメイン		管理		IOTAno		同一IOTA番号の交信済局を抽出します、	
ALL	AF	AN	AS	EU	NA	OC	SA
ワーク欄内容で検索 →							
		UASHO		015		UA0	
		ワーク欄取込		力			
IOTAno	IOTA名	QSO Callsign	DXCCno	PRE	Photo		
AF-027	FH	Mayotte Island	T07RJ	169	FH	Photo	
AF-028	70	Socotra (Suqutra) group	706T	492	70	Photo	
AF-029	ZD9	Tristan Da Cunha Islands	ZD9XF	274	ZD9	Photo	
AF-030	7D9	Cough Island	7D9AH	274	7D9	Photo	

登録画像の選択方法 (コールサイン、DXCC、IOTA欄)

- ▼をクリック : 画面を拡大して検索します。
- マウススクロール : 前後回転で画像を選択
- 1文字以上入力+上下カーソル : 文字前後の画像を選択
- クリック+上下カーソル : 文字前後の画像を選択

- ESC = メイン画面のコールサイン入力欄へ移動
- F1 = メイン画面の検索準備を実施
- F2 = この画面をクローズ

・IOTAリスト

画像名から判断してメインのIOTA番号を表示します。
ただし、画像名にIOTA番号が記入されている必要が有ります。

・画像名選択(複数カード処理用)

DXCC、IOTA検索で複数登録が有る場合はピンク色になり、左に件数が表示されます。
選択することでそのコールサインが表示されます。
2件以上の場合、**ピンク色**になります。

・マニュアル

このマニュアルが表示されます。



・標準画像
標準の大きさに
画像を戻します。

・DXCC
DXCC番号で登録されて
いる画像の名前が取り込
まれています。
「DXCC番号」+「F」

・JCC
JCC番号で登録されて
いる画像の名前が取り込
まれています。
「JCC番号」+「F」

・IOTA番号
IOTA番号登録されている画像
の名前が取り込まれています。
「IOTA番号」+「F」

・直前の検索内容
ここをクリックで直前の内容を再検索します。

・メイン画面検索
最後に検索した内容でメイン画面の業務日
誌を検索します。

「最終検索」が

- ・ コールサインであればコールサイン
- ・ DX番号であればDXCC、
- ・ IOTAであればIOTA

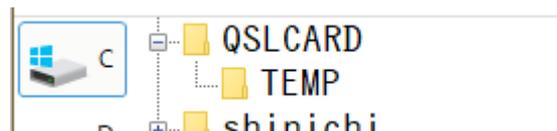
により、メイン画面欄に対象局抽出されます。

ファイル名は「記号」+「F」or「B」となりますが、ここに初期表示されるのはフロント側の「F」のみとなります。
(コールサインのみ視認性を向上するために「-」ハイフンをつけています。)
裏面表示は「F」側を表示させた後「裏面表示」ボタンで裏面を表示します。
(極力シンプルに表示させるためのものです。)

QSLカード画像保存先の作成(初回のみ要作成)

保存場所

C～Zのルートに「QSLCARD」「QSLCARD¥TEMP」のフォルダーを作成します。



「QSLCARD」 : 検索フォルダー

「QSLCARD¥TEMP」 : 検索フォルダーへ取込前の一時フォルダー
コールサインのみのファイルをここへ登録します。

環境設定の「PhotoDrive」へ登録「C : ¥ ~ Z : ¥」登録後のBGALOG再起動で有効となります。

[BGALOG (Big Game Adventure Logbook)] Ver 20190526a (Main) 最新バージョン 環境設定画面					
ソート番号		項目	設定データ (Max255 Byte)	説明文	分類
02040070		PhotoDrive	C:¥	画像保存時ドライブ (例: D:¥) 通常は「C:¥」ドライブですが、「C」については「D～Z」に変更できません。	Phot

コールサインからのDXCC、IOTA名および一括自動登録は P-7

登録ファイルのルール及び特殊なデータの登録方法は P-8

管理のためのデータ処理

ローカル局が来た時の話の話題作りのために
開かずのフォルダーケースからの脱却

- ★ P欄の活用 (Pedhishon) 欄
F: の記号 (DX)、J: (JCC) をクリックの後画像ボタンクリックで検索ができます。
(F、J記号のない場合や他の項目のクリックでは画像表示されません。)

IOTA	JCC	GL	P
AS-076	3911	PM63UN	J
	4105	PM43	J
OC-216		PH18LT	F
		JN85AU	F
AS-018		QN16IX	F
		JN97KK	F
		JP50TW	F

- ★ DXCC、IPTA、JCCリストの「Photo」文字のシングルクリック
- ★ 星取表の「P」ボタンクリック
星取表に表示のDXCC番号により表示します。
- ★ JCC番号の後に P の記号が表示されている場合のクリック
画像が未登録の場合は表示されません。



申請用カード整理済局
Photo/
Photo/
Photo/

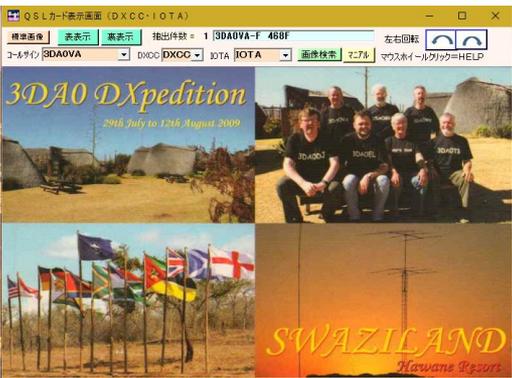
「F」「Photo」等の登録
「P-7」をご覧ください。
(オプション画面で登録できます。)



「F(DX)」、「J(JCC)」の文字クリックで画像が表示されます。

※ 本来はPhotoの「P」とすべきですが、「C・P・W」についてはすでにペディション管理で使用されていますので「File」有りの意味で「F」、「J」としています。

「F」 DX、IOTAでの検索



又は下記ボタン

画像「F」表示 (IOTA番号)
= (マウス中央ボタン or Photo) クリック

画像登録 IOTA 抽出表示

「J」 JCCでの検索



検索方法1

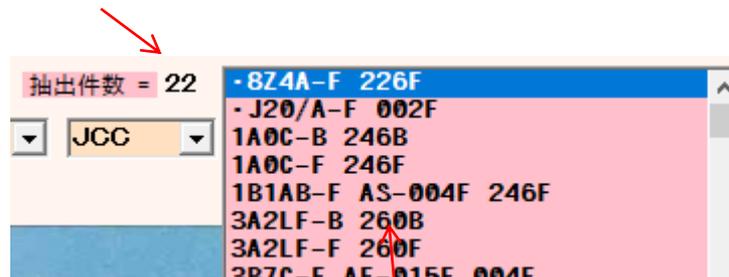
画像選択は切替

「F」「B」切り替え、「B」が未登録の場合
は表示されません。



・画像選択

DXCC、IOTA検索で複数登録がある場合はピンク色になり、左に件数が表示されます。
その場合選択することでそのコールサインが表示されます。



・メニューから選択、マウススクロール、選択



選択クリック後の「↑↓」キーで前後の画像を順次表示

選択したいところをクリックでカーソルキーで順次表示

コールサイン欄

1文字以上入力でカーソルキーを押すとその入力後した文字の前後の局が選択できます。

DXCC欄

1と入力でその前後の内容が選択される

IOTA欄

○と入力でその前後の内容が選択される



検索: 1文字以上入力後に「↑↓」カーソル or マウススクロール、
(オレンジ色のコンボボックスでは入力リターンでは表示が出来ません。)
Or プルダウンメニューから選択して下さい。

・プルダウン

拡大表示からクリック選
択で画像が切り替わり
ます。

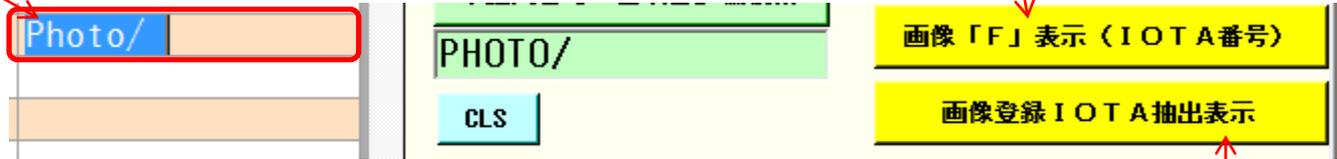
コンボボックスではリターンキー「**Enter**」の代わりに
矢印キー「**↑↓**」を使用してください。
カード(局)間の移動は表画面となります。
裏画面は一旦面田を出した後に「裏表示」により表示してください。

検索方法2

メイン画面でのコールサインからの検索
「Q」欄に「F(Front)」の記号が有れば画像クリックで表示できます。

	IOTA	JCC	GL	Q
	AS-076	3911	PM63UN	J
		4105	PM43	J
	OC-216		PH18LT	F
RN=1963			JN85AU	F
	AS-018		QN16IX	F
N=1955			JN97KK	F
			JP50TW	F
				F

IOTA画面でのIOTA番号からの検索
「申請用カード整理済局」欄に「Photo」の記号が有れば画像「F(Front)」表示ボタンで表示できます。
または、「Photo/」の位置をクリックで直接そのIOTAの画像を表示します。(ボタンクリック不要)



Photoと記載のIOTA (DXCC) を抽出

DXCC画面でのDXCC番号からの検索
「備考」欄に「Photo」の記号が有れば画像「F(Front)」表示ボタンで表示できます。
または、「Photo/」の位置をクリックで直接そのIOTAの画像を表示します。(ボタンクリック不要)



・黄色の場合はクリックでそのカントリーの画像が表示されます。

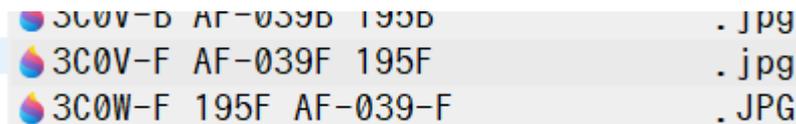
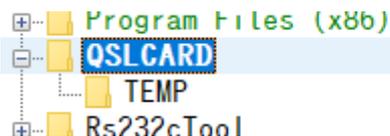
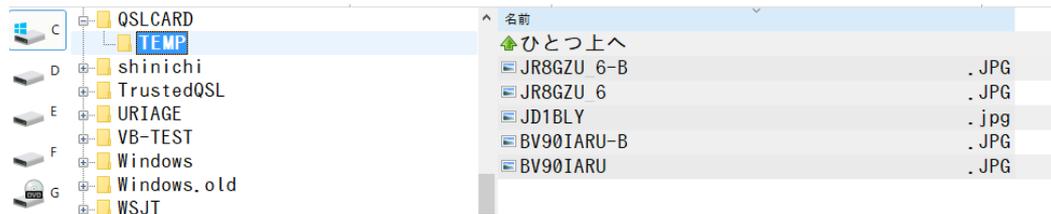
QSLカード表示マニュアル オプション画面

取込オプション画面

取込ボタン利用で通常は自動で次ページの様に取り込まれます。

一括取込(通常取込)

TEMP フォルダ内に「コールサイン名.JPG」で登録しておきます。
データ画面には「コールサイン名-B.JPG」で登録します。
クリックで自動的にファイル名変更され「QSLCARD」に移動されます。



QSLカード表示マニュアル

登録ファイルのルール及び特殊なデータの登録方法

色々なDXCC番号の付与

W1AW-F 291F 166F 110F 285F 009F 006F 202F. jpg

※ [3文字の数字] + [F] でそれぞれがDXCCと認識されそれぞれのDXCC番号検索で登録されます。

1つのコールサインに複数の画面を登録

W1AW-F 291F. jpg

W1AW-F 291F 1. jpg (「.JPG」の前に[スペース] + [適宜な数字1文字] を登録)

※ 1文字でも異なれば別のファイルとして認識されます。

1つのコールサインにDXCC、JCC、IOTAが含まれる場合

JR8GZU_6-F 339F 47005A-F AS-024-F. JPG

データ画面の場合

JR8GZU_6-B 339B 47005-B AS-024-B. JPG

注意事項 (F or B)

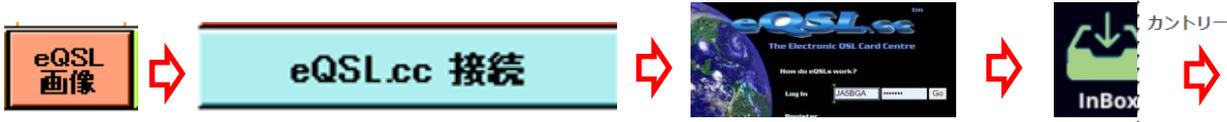
コールサイン = [コールサイン] + [-F]
DXCC = [DXCC番号(3桁)] + [F] ([-]無)
JCC = [JC番号(4桁)以上] + [-F]
IOTA = [IOTA番号(4桁)以上] + [-F]

移動記号 = [/] ⇒ [_] (アンダースコア
: WINDOWSではファイル名として使用できないため)
検索時等には自動的に相互に読み替えられます。

例

JA5BGA-F
339F
3810-F
AS-076-F
JA5BGA/5

EQSL.CCからの画像取込 (接続から取込までの流れ: bgalog方式)



AG	Non-AG	Combined
ARGENTINA	1	All
BRAZIL	1	All
CANADA	1	All
CHINA		1
FRANCE	1	All



保存先を次の場所に保存
 拡張子は(JPG、JPEG)等
 [C:\¥QSLCARD¥TEMP¥VA3FF.jpeg]
 このフォルダーがない場合は事前に
 作成しておく必要があります。



いくつかの取り込みが終了時点で **画像一括取込処理** により一括取り込みを行います。

[C:\¥QSLCARD¥TEMP¥VA3FF.jpeg] から [C:\¥QSLCARD¥VA3FF-F 001F.JPG]などの様にファイル名が変更され移動取り込みをされます。
 (ファイルが移動されずに残っている場合はファイル名[局名]の誤りがないか確認してください。)

コールサイン	日付 時間	モード	周波数	HRS	MRS	7桁ワイ...	DX...	名前等	住所	マネージャ	P	サブ...	T	R	L	e	GL	Q
VA3FF	2021/09/06 22:29	FT8	14,074.0	-16	-22	VE	001	IGOR MORDICK	CANADA			NA-1	/	L	E	LO		
												NA-1	/	L	R	LOTW=	FN03DR	F

EQSL [R] 受領処理 以上で[E] ⇒ [R]となり [F]or[J]マークが入ります。

Eqsl は次のようにアーカイブにすればその局の処理は終了です。



以上で[]ボタンで右の様に
 画像が見えるようになります。



eQSL 画像取込 処理		テスト番号	業務日誌 取込、等	終了
EQSL [R] 受領処理	<input checked="" type="checkbox"/> 左ボタンクリック時 自動QSL未発行処理	0		
直接送信	ADIFファイル			
<input checked="" type="checkbox"/> QSO登録の都度自動送信	eQSLヒット局QSL未発行			J021CD
<input checked="" type="checkbox"/> レ=UP確認無	eQSL.cc 接続			J021CC
ADIファイルからの一括取込	画像一括取込処理			J020IX
未送信データ抽出 ADIFファイル作成				J021CC
				J020OW
				J011LF